

平成 28 年度 事業報告書

事業期間 自 : 平成 28 年 4 月 1 日 至 : 平成 29 年 3 月 31 日

事業の概要

当法人は、坂井市観光の中核を担い、関係機関・団体・企業・地域の知恵と資源を結集し、顧客満足度の高い観光事業の充実・振興を図り、経済の発展、自然環境への洞察並びに坂井市民の生活・文化の向上など地域の活性化に寄与することを目的に、以下の事業を実施した。

公益目的事業

総務、創生、誘客の 3 委員会及び管理部門において、以下の事業を実施または実施を予定する。なお、各項目末尾の () 内金額は、予算額/決算額・増減 (単位:千円) を表す。

1. 総務 (広報出版) 委員会 (計 7,087/6,455・△632)

A. 雑誌新聞等への広告 (1,917/1,617・△300)

三国祭等、新聞企画広告と共に、JR 芦原温泉駅やえち鉄福井駅、大野市内屋外看板での広告掲載、北陸道南条・賤ヶ岳各下り線 SA でのパンフレット類の配架を行った。

また、越前がに解禁後に中日新聞とのタイアップにてインターネットでの懸賞付きアンケート調査を行った他、丸岡城では城に特化したインターネットサイトとのタイアップ企画や長野駅 (長野電鉄) にて東尋坊の空撮動画によるサイネージ広告等、それぞれの特性を考慮した広告出稿を行った。

B. HP による情報発信 (2,670/2,717・47)

観光情報サイト「旅ナビ坂井」のスマートフォン対応を中心とした全面改修に伴い、トップページ用動画としてドローンによる東尋坊の空撮を行った。

また、経年劣化による東尋坊ライブカメラの破損対応として、機器更新及び設置場所の変更を行った。加えて、SNS (Facebook) での継続的な情報発信を行った。

C. パンフ・ポスター等広報資材の作成 (2,500/2,121・△379)

坂井市観光ガイドの一部改編による増刷 (5 万部) の他、竹田地区散策ガイド&マップ・丸岡城下町散策マップ・東尋坊道路案内マップ・越前がにパンフレット等の増刷の他、あわら市との合同企画による着地型パンフレットの増刷を行った。

2. 創生委員会 (計 3,629/2,859・△770)

A. 観光地魅力向上研修会 (239/200・△39)

最新の観光動向と着地型プログラムの磨き上げとインターネットの活用方法等の内容による講習会を実施し、約 40 名の参加があった。

B. 着地型観光ツアーの造成 (500/332・△168)

三国祭に来訪した JTB 台湾の招待ツアー参加者に記念品 (豆絞り) を提供した他、前項 1. 総務・広報 B. HP による情報発信での「東尋坊空撮動画」を流用し、東尋坊及びその周辺の柱状節理群を紹介するプロモーションビデオを作成。東尋坊観光交流セン

ターでの上映の他、行催事等で活用する。

C. 丸岡城紅葉まつり (200/150・△50)

丸岡城の紅葉と新そばのPRを目的に、事業運営費の一部を助成した。

D. 主要観光ルート創生事業 (2,190/1,704・△486)

当連盟会員関係者や行政担当者ら約40名が参加した、市内観光拠点視察ツアー(7/13)により、基礎情報を共有化した。

また、県補助事業(2/3・50万円)の採択を得て、丸岡城南西側の商店街エリアへの回遊促進を目的に、①まち歩きクーポンの作成 ②散策マップの作成 ③ボランティアガイドの育成・組織化 ④モニターツアーの実施 ⑤旅行ジャーナリスト 沓掛博光氏をゲストに迎えたシンポジウムの開催、等による「丸岡城下町 食べ・見て歩き促進事業」を実施した。また、三國湊エリアでも観光客の回遊促進を目的に、34店舗・3施設が参加した「三國湊レトロ回遊手形」を発行した。

一方、3月催行予定で、シニア向け1泊2日・ファミリー向け2泊3日の2つのモニターツアーを企画し参加者を募ったところ、シニア向けツアーは2組の申し込みがあったが直前に1組がキャンセルとなり1組2名で催行した。また、ファミリー向けツアーは1組の申し込みがあったものの直前にキャンセルとなり実施を中止し、当初の目的を達するには至らなかった。

E. JR&二次交通時刻表作製 (200/200・0)

あわら・三国広域観光推進協議会との連携により、3月4日のJRダイヤ改正に対応したパンフレットを作成。

F. B-1 グランプリ支援事業 (300/274・△26)

三国町区長会連合会、三国祭保存振興会、商工会三国支所、三国観光協会、三國會所との協働により「三國まちなかフェスタ」として実施した。

3. 誘客委員会 (計 1,466/1,758・292)

A. 観光商談会 (176/389・213)

福井県主催の大阪商談会(5月)に参加すると共に、交流会にて「帯のまち流し」デモンストレーションを行った。

また、クラブツーリズムパートナーズ会主催の商談会(6月)、福井県台湾商談会(7月)、北陸三県修学旅行フェア(7月)に参加した。

加えて、金沢で行われた「国内観光活性化フォーラム」(3月)にブース出展を行った。

B. 県外物産展等出展 (370/454・84)

JPタワー(東京駅丸の内口直結)にて坂井市が実施したイベント(7/23~29)や麻布十番納涼まつり(8/27・28)、丸亀城での全麵対決(9/18)会場にて坂井市の観光情報の発信や特産品の展示販売を実施した。

C. 越前がに三国温泉カニまつりPR (260/262・2)

直前に、岐阜新聞・岐阜放送への表敬訪問(11/15)を行った。

D. 丸岡城桜まつり・竹田しだれ桜PR (149/145・△4)

平成29年4月1日の開催に向けて、中日新聞での広告出稿とインターネットでの懸賞付

きアンケート企画の他、地元エリア誌への広告出稿を行った。

E. 大師まつり (351/348・△3)

丸岡町時代からの姉妹都市である宮崎県延岡市の大師まつり(4/15~17)への出店のため関係者が現地入りしたが、前夜に発生した熊本地震の影響のため中止となった。

F. BCリーグ坂井市デー (160/160・0)

長野オリンピックスタジアムで行われる、信濃グランセローズ対福井エレファント戦(6/18)にて、エレファント球団選手、スタッフによる坂井市の観光・物産等についての出向宣伝を実施。連盟職員の派遣を取り止め、出張経費を削減した。

4. 管理 (計 16,162/16,712・550)

A. 取材協力 (290/35・△255)

かに漁解禁に合わせ、NHK名古屋放送局制作の情報番組「さらさらサラダ(中部7県・月~金・11:30~12:00)」へ越前がにを提供した他、旅行会社商品開発担当者の視察に伴うガイド費や資料費等を負担した。

B. 情報収集 (218/250・32)

北海道江差で行われた「北前船寄港地フォーラム(11/10~12)」へ視察団を派遣した他、市内・外で行われる観光・旅行関連会合への出席により、最新の旅行動向等の情報収集を行った。

C. 事業協賛 (750/630・△70)

あわら三国広域観光推進協議会(東尋坊夕陽ハートカクテル)及びゆりフェスタ(6月)、海開き式典(7/1)、三国市場さかな祭(9/11)の経費の一部を負担した。

D. 環境整備費 (990/959・△31)

三国祭の仮設トイレ設置の他、新たに森田銀行周辺で実施した「にぎわい広場」の実施運営に係る費用の一部を負担した。

また、「ボランティアガイドきたまえ三国」へ三国神社前での定点ガイド業務を委託した。

E. 事務諸経費 (1,500/2,714・1,214)

会議費、旅費交通費、通信連絡費、消耗品費、事務用品費等、一般管理費および次項記載の補助金対象外の労務費。

F. 労務費等/坂井市補助金対象費用 (12,414/12,225・△189)

給与・手当、法定福利費等の労務費及び車両リース料。

7~8月の職員欠員期間に係る労務費等、未執行分は返納となる。

5. その他受託事業 (計 3,400/5,260・1,860)

A. 東尋坊観光交流センターイベント (400/401・1)

昨年度作成した散策マップ「東尋坊ちよいぶら散歩」を増刷するとともに、東尋坊観光交流センターを拠点とし、東尋坊~雄島のウォーキングをメインとした10名規模のモニターツアーを3回開催(10/7・14・18)し、参加者へのアンケート調査により、商品化に向けた課題の抽出を行った。

また、3月18~20日の東尋坊来訪者にアンケート調査を実施。回答者にはガラガラ抽選

で「東尋坊食べ歩きクーポン」他を進呈した。

B. 山車人形師育成事業 (3,000/3,000・0)

坂井市からの業務委託費 (1,800) 及びあわら市補助金 (1,200) による。

三国祭及び芦原・金津まつりにおける武者人形山車を保存継承し、民俗文化として発展させると共に、地域の活性化を図る事を目的に、山車人形師への支援を行った。

C. 県総合グリーンセンター協働事業 (0/529・529)

6月の月間広報キャンペーン事業として、市内6ヶ所の花とみどりの名所を紹介するポスター・チラシを制作・掲示・配布すると共に、Webプロモーション (Yahoo!ディスプレイ広告) や当連盟サイト・SNSでの情報発信を行った。

また、冬季の展示温室イルミネーションでのイベント協力や桜期の丸岡城・竹田地区との合同広報物制作での連携を行った。

D. 坂井市情報発信事業委託業務 (0/1,330・1,330)

坂井市シティセールス推進課からの委託業務。品川区戸越銀座にOPENした「日本一小さなアンテナショップ」の運営補助 (オープニングスタッフ手配、運営スタッフ旅券手配等) を行った。

収益目的事業

自立した組織運営の原資としての自主財源確保を目的に、次の事業を行った。

1. 三国花火大会有料観覧席販売仲介

福井県観光連盟及び(株)太陽ツーリスト(福井市)が企画販売するバスツアーでの有料観覧席(マス席・4名分8,000円、イス席・1席1,500円)の確保を仲介。手数料収入は46千円。

2. 帯のまち流し体験・観賞プログラムの販売

いずれも15:00～の半日プログラム(体験・軽食付き4,320円、鑑賞・夕食付6,480円)を企画したが、旅行会社での売り出し期間(遅くとも催行の半年前)に間に合わず、販売実績はゼロであった。

3. 各施設への予約手数料

公式サイトに具備する宿泊予約サービス「旅くら」の成約手数料として6千円。